

令和6年度 学校教育アンケート集計結果

児童・保護者の皆様の声を、これからの学校づくりに生かしていきます。

◇アンケートの方法について

1. 保護者の方には、お子様一人一人の様子を見取り、お答えいただきました。
2. 児童への設問は保護者用をわかりやすく文章化し、担任が補足説明を行いました。
3. 保護者の方への設問は、1～16まであります。児童は、設問1～14までとなっています。
(※この報告の設問は、保護者用を表記しています。)
4. 設問は、学校経営方針・4つの重点から構成されています。
 - I. 豊かな心でふれ合う学校 (設問 1～5)
 - II. 学びを楽しむ学校 (設問 6～11)
 - III. 健康で安心な学校 (設問 12～14)
 - IV. 共に歩みつながり合う学校 (設問 15～16)
5. 評価規準は、以下の4つで行いました。
[A:十分達成している B:おおむね達成している C:やや不十分である D:不十分である]

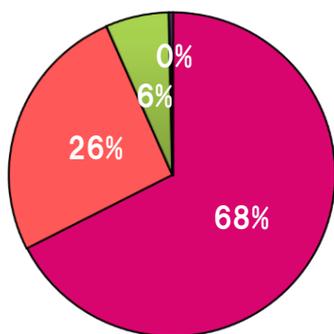
◇アンケートの集計(グラフ)について

○児童・保護者のグラフは、学年のアンケート回収数をもとに集計しグラフ化したものです。分かりやすくするため、小数点以下は四捨五入しています。0%の表記でも、回答が0であったことと同義ではありません。ご注意ください。

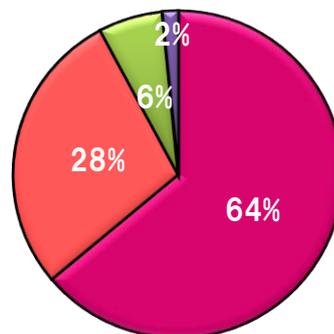
I. 豊かな心でふれ合う学校

設問1. 「学校に楽しく行っている。」

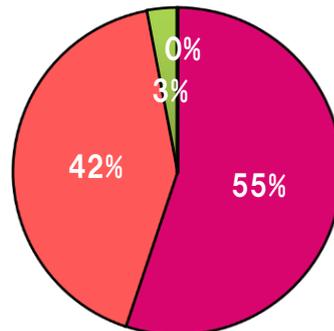
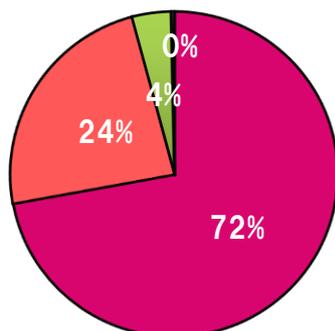
◇児童◇



◆保護者◆

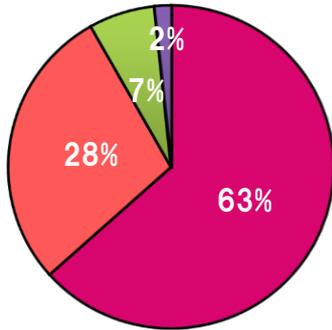


設問2. 「人に優しく接し、親切にしようとする心が育ってきている。」

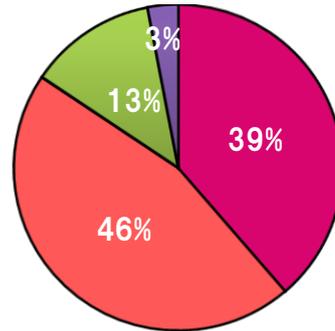


設問3. 「進んであいさつができています。」

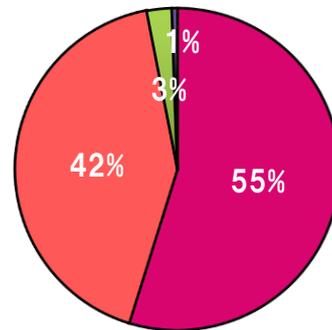
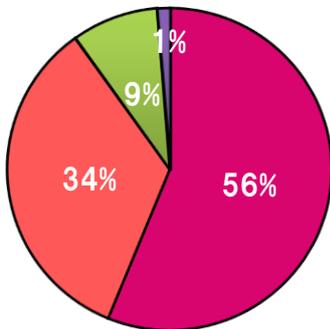
◇児童◇



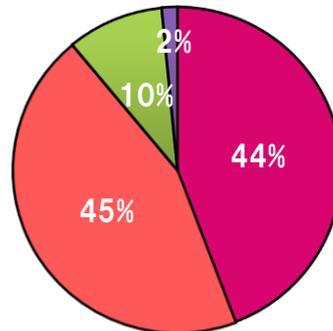
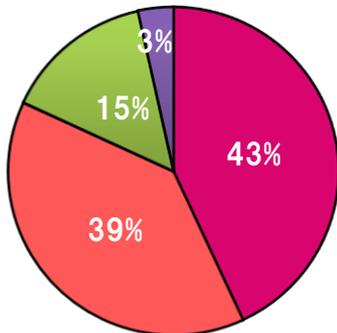
◆保護者◆



設問4. 「縦割り活動や行事などを通して、他学年との交流ができています。」



設問5. 「学校は、子どもや保護者が抱える様々な悩みや問題に積極的に取り組んでいる。」



◇『I 豊かな心でふれ合う学校』(問.1～5)に関わる主なご意見と改善の方向性

○たてわり活動は異学年との関わりづくりに有効だと感じる。

○6年生が1年生のお世話をしてくれたのがとてもよかった。憧れにつながったようだ。

○学校では、協調性を育てつつ、自分で行動できるようにと、先生から声をかけてもらい、子どもの成長が見られる。

・「よりよいものを求めて、一歩踏み出す！」を重点課題とし、子ども・保護者・地域・教職員それぞれが学校教育目標の実現に向けて、動き出す姿が見られました。教科学習と関連付けた体験活動の充実、地域人材・地域教材の活用、児童会活動の活性化により、児童の主体性が育っていることを感じます。ご家庭での温かな関わりが子どもたちの心の安定につながっています。保護者の皆様のご協力のおかげです。

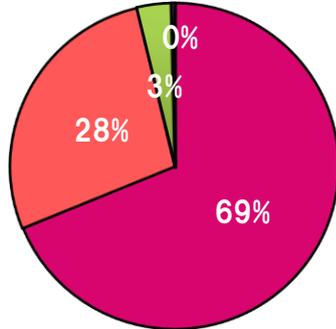
・設問3からは学校内での挨拶は習慣化しているものの、家庭や地域での挨拶が実践できていないことがうかがえます。学校を介して地域の人とのつながりを広げ、挨拶を交わしあう関係ができることを目指していきます。

・支援教育コーディネーターやスクールカウンセラーとの連携により、児童・保護者が悩みを相談しやすくなる環境を整えていきます。また、相談を待つだけでなく、子どもたち一人一人の悩みや困り感を見つけて寄り添えるよう、定期的なアンケートや面談の機会を設定していきます。

Ⅱ. 学びを楽しむ学校

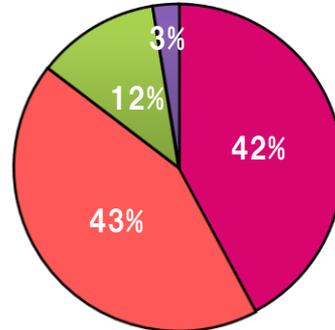
設問6. 「学習に意欲的に取り組んでいる。」

◇児童◇

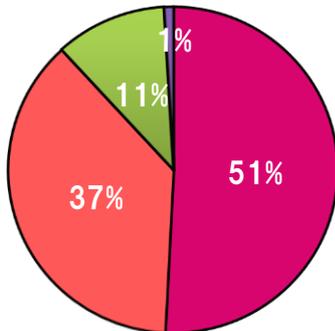


■ 十分達成
■ おおむね達成
■ やや不十分
■ 不十分

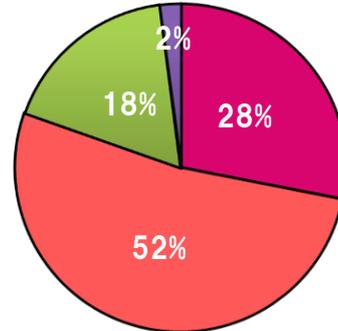
◆保護者◆



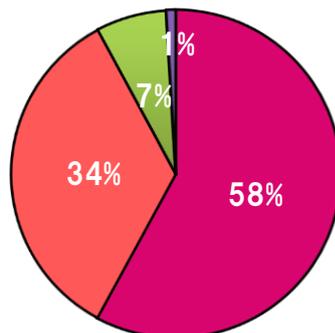
設問7. 「自分の考えを話したり、文章に表したりする表現力がついてきている。」



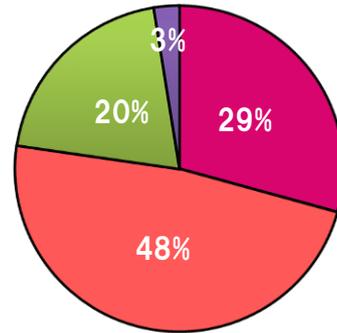
■ 十分達成
■ おおむね達成
■ やや不十分
■ 不十分



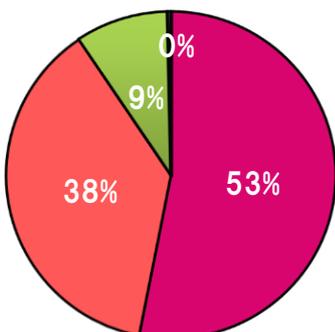
設問8. 「算数で学んだことを、日常の生活に活かそうとしている。」



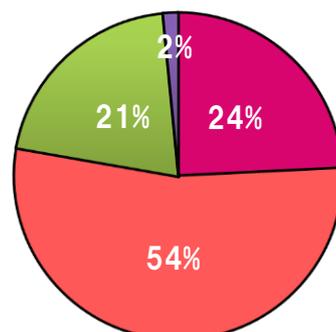
■ 十分達成
■ おおむね達成
■ やや不十分
■ 不十分



設問9. 「学んだことを生かして、新しい課題を解決しようとしている。」

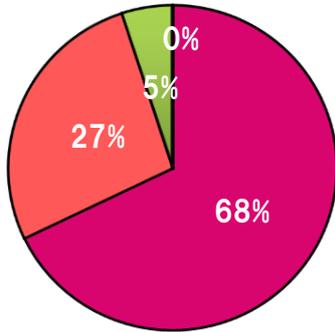


■ 十分達成
■ おおむね達成
■ やや不十分
■ 不十分

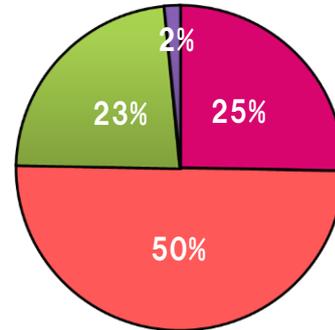


設問10. 「難しい課題にもあきらめず取り組み続け、解決できた時の喜びや自信を感じている。」

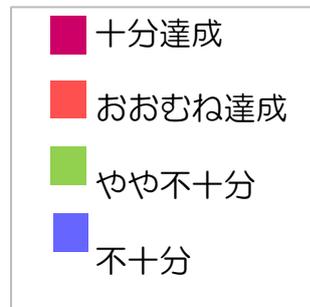
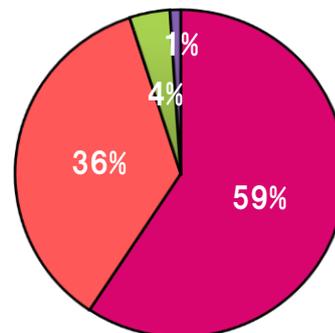
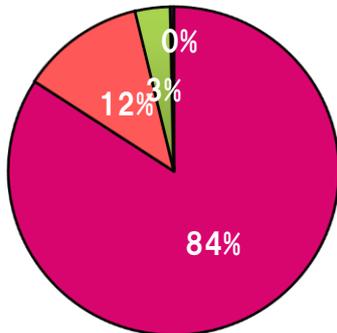
◇児童◇



◆保護者◆



設問11. 「クラスの友だちと楽しく過ごすことができている。」



◇『Ⅱ 学びを楽しむ学校』(問.6～11)に関わる主なご意見と改善の方向性
 ○GIGA端末の活用が進み、興味関心が高まったり、授業の意見交換等が活発になったりしている。
 ○芸術鑑賞などの機会や、地域の人材や学習材を活用した授業が設定されており、家で授業内容を楽しそうに話してくれる。その都度、新しい学びがあり、よかった。
 ○町たんけんは、地域に愛着をもつきっかけとなっていてよかった。保護者も参加し、子どもと一緒に地域学習をすることができた。
 ・「主体的に学ぶ子の育成」のためには、「見通し」がもてることが重要であると考え、教員主導で行う授業ではなく、児童と教師が共に課題を作っていく授業を実践しています。
 ・GIGA端末の活用が進み、個々の興味関心に応じて情報を集めたり、整理したりする学び方が見られています。
 ・学習意欲を高めるための地域人材・地域教材の活用や、教科等で身につけた力を発揮する機会としての地域をまきこんだ学習活動に今後も取り組んでいきます。ご協力をお願いします

校内研究授業

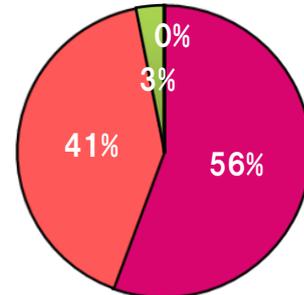
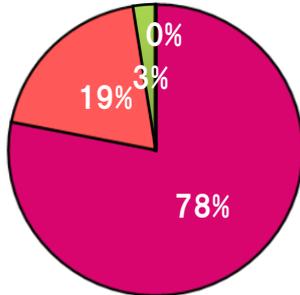


地域人材を活用した学習

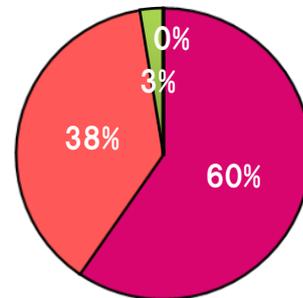
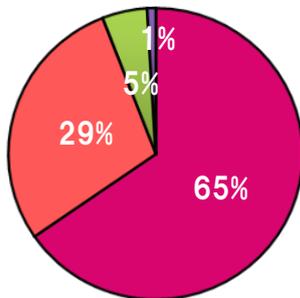


Ⅲ. 健康で安心な学校

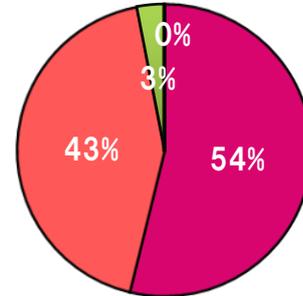
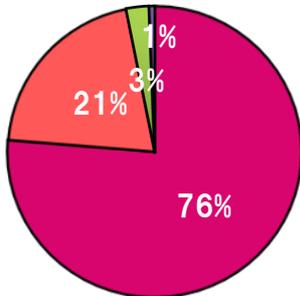
設問12. 「子どもの安全に配慮した取り組みがされている。」



設問13. 「給食指導や食育授業、保健指導、キラキラタイムなどを通して、子どもの健康に配慮した取り組みがされている。」



設問14. 「当番活動や係活動、話し合いなどの学級活動を通して、協力、協働の気持ちや実践力が育ってきている。」



◇『Ⅲ. 健康で安全な学校』(問.12～14)に関わる主なご意見と改善の方向性

○あいさつ運動や毎朝校門で子どもたちを見守る先生方を見て、安心して登校することができている。

○体育館改修工事中だったが、キラキラタイムなど、校庭で体を動かす機会があり、よかった。

△給食当番のかっぱう着が痛んでいることがあった。新しいものと交換するなど改善してほしい。

△給食を食べる時間が短いのではないかと心配。急いで食べることで安全面が心配。

・地域・保護者・教員の3者での児童の見守りが、安心感を生んでいることがわかります。継続していきます。

・食事時間の確保については、準備・配膳を素早くできるように、児童への指導を継続します。服装については、かっぱう着の点検・交換を進めます。汚損等に気づかれた際には、ぜひ担任にお知らせください。

シェイクアウト訓練



キラキラタイム



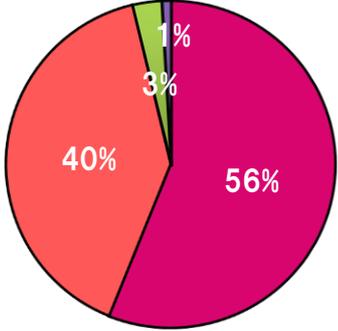
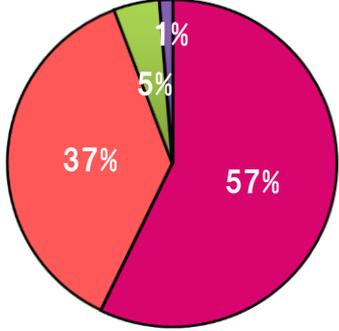
給食の様子



IV. 共に歩み、つながり合う学校

設問15. 「授業公開、懇談会、個人面談、
お便り、配信メール、学校ホーム
ページなどを通して、新しい情報の
発信に努めている。」

設問16. 「あいさつ運動や町たんけんなど、子ども
たちと地域の協力者や保護者とがつな
がるような教育活動に取り組んでいる。」
【保護者】



◇『IV. 共に歩みつながり合う学校』(問.15・16)に関わる主なご意見と改善の方向性
 ○授業公開が定期的に、多く行われており、学校生活の様子を見ることができてよかった。
 ○懇談会が保護者の意見交換の場になってよかった。
 △保護者同士の対話は懇談会以外の機会でもできる。いい面も悪い面も含め、担任から学校生活の様子を聞きたい。
 ・年間5回の授業公開、引き渡し訓練、書き初め展など、保護者にご来校いただく機会を多く設けていることで、本校の学校教育へのご理解とご協力をいただくことができました。次年度以降も継続していきます。
 ・昨年度の学校教育アンケートのご意見を受け、今年度は9月の懇談会に保護者同士の対話の場を設けました。賛否両論ありましたが、数年間は継続してみようと考えています。

授業公開



9月学年懇談会の様子



学校運営協議会

